

平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月8日

上場取引所 大

上場会社名 佐渡汽船株式会社
 コード番号 9176 URL <http://www.sadokisen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 健
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 臼杵 章

TEL 025-245-2311

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	1,867	△4.7	△774	—	△798	—	△771	—
23年12月期第1四半期	1,959	△2.0	△647	—	△671	—	△684	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 △783百万円 (—%) 23年12月期第1四半期 △662百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	△55.55	—
23年12月期第1四半期	△49.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
24年12月期第1四半期	11,612	—	1,569	—	10.8	90.15
23年12月期	11,687	—	2,351	—	17.3	145.56

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 1,251百万円 23年12月期 2,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年12月期	—	—	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年12月期の配当につきましては、現段階では未定とさせていただきます。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,001	4.8	△415	—	△486	—	△505	—	△36.44
通期	11,605	0.2	389	△23.0	225	△44.4	204	△27.3	14.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期1Q	13,930,902 株	23年12月期	13,930,902 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年12月期1Q	43,557 株	23年12月期	43,557 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期1Q	13,887,345 株	23年12月期1Q	13,887,707 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、その四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の実績は様々な要因により記載の予想数値と大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件につきましては、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州を中心とした金融不安、円高の長期化、原油価格の高騰等により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、当第1四半期連結累計期間は例年と比べて冬期間の積雪が多く気温も低く推移したことから、人及び物に活発な動きが見られず輸送量は前年同期と比べて低めに推移しました。特に貨物及び航送については、前年に佐渡島内において行われた総合病院の新築工事に伴う資材輸送の反動もあり大幅に減少しました。その一方で、輸送人員については3月以降、前年発生した東日本大震災による減少の反動もあって大幅に増加しましたが、旅客、航送、貨物の主要3部門の業績は前年同期を僅かに下回る結果となりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,867,240千円（前年同期比4.7%減）、営業損失は774,751千円（前年同期は647,597千円の営業損失）、経常損失は798,741千円（前年同期は671,592千円の経常損失）、四半期純損失は771,401千円（前年同期は684,442千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。なお、当社グループの売上高は事業の性質上、第3四半期に著しく増加する傾向にあり、季節的変動が顕著であります。

①海運

当第1四半期連結累計期間の旅客輸送人員は224,922人（前年同期比2.0%増）、自動車航送台数は乗用車換算で39,641台（前年同期比6.0%減）、貨物輸送トン数は26,209トン（前年同期比29.7%減）となりました。

輸送実績は、旅客部門は前年3月11日に発生した東日本大震災の影響により団体、個人ともに旅行キャンセルがあった反動もあり前年同期を上回りました。一方、自動車航送及び貨物部門においては、前年、佐渡島内において行われていた総合病院新築工事に伴う資材輸送等による大幅な増加の反動もあって前年同期を下回りました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,208,109千円（前年同期比4.2%減）、セグメント損失（営業損失）は688,309千円（前年同期は579,149千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

②一般貨物自動車運送

佐渡産米の輸送方法が変更されたことや、前年、佐渡島内において行われていた総合病院新築工事に伴う資材輸送に代わる輸送が無かったことから売上高は減少しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は382,916千円（前年同期比11.2%減）、セグメント損失（営業損失）は20,675千円（前年同期は24,094千円のセグメント利益（営業利益））となりました。

③売店・飲食

前年の東日本大震災の影響で観光客が減少したことにより売上高が落ち込んだ売店・食堂部門は、本年は反動により増加したことに加え、前年は自粛ムードで発生が少なかった宴会等も今年は発生があったため、当セグメントの売上高は増加しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は198,061千円（前年同期比3.2%増）、セグメント損失（営業損失）は28,587千円（前年同期は40,358千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

④観光

旅行部門、宿泊部門ともに売上高はほぼ前年並みに推移しましたが、前連結会計年度は観光施設部門に計上されていた(株)佐渡歴史伝説館の売上高が当第1四半期連結累計期間は無いため当セグメントの売上高は減少しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は46,959千円（前年同期比5.9%減）、セグメント損失（営業損失）は40,716千円（前年同期は59,799千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

⑤その他

建物サービス業の業績が前年並に推移したことに加えて、当第1四半期連結累計期間より不動産賃貸業を主たる事業としている(株)佐渡歴史伝説館の業績が増えたため、その他の売上高は増加しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は31,195千円（前年同期比25.4%増）、セグメント損失（営業損失）は4,785千円（前年同期は2,332千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ74,887千円減少し11,612,426千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ168,536千円減少し3,499,468千円となりました。これは現金及び預金が81,052千円減少したこと及び当社において未収入金の入金等があったことから受取手形及び売掛金が102,451千円減少したことが主な要因であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ89,307千円増加し8,108,616千円となりました。これは償却の進行により有形固定資産が83,620千円減少したものの、当社において新予約・発券システムを導入したことにより無形固定資産

が96,601千円増加したこと及び長期前払費用が74,494千円増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結累計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ707,521千円増加し10,043,102千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ757,641千円増加し4,371,569千円となりました。これは支払手形及び買掛金が71,698千円増加したこと、1年以内返済予定の長期借入金が513,721千円増加したこと、賞与引当金が113,625千円増加したこと等が主な要因であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ50,120千円減少し5,671,533千円となりました。これは当社において250,000千円社債を発行したものの、長期借入金が244,869千円減少したこと及びその他が69,986千円減少したこと等が主な要因であります。

当第1四半期連結累計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ782,408千円減少し1,569,324千円となりました。これは、771,401千円の四半期純損失を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成24年2月17日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、1株当たり四半期純損失であるため、これによる影響はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,148,754	2,067,702
受取手形及び売掛金	639,183	536,732
たな卸資産	632,243	630,108
繰延税金資産	91,859	90,535
その他	158,559	177,253
貸倒引当金	△2,594	△2,862
流動資産合計	3,668,004	3,499,468
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	1,255,055	1,237,157
建物(純額)	3,409,147	3,361,757
土地	1,913,289	1,913,289
その他(純額)	755,862	737,530
有形固定資産合計	7,333,353	7,249,733
無形固定資産		
のれん	81,258	70,370
その他	219,205	326,694
無形固定資産合計	300,463	397,064
投資その他の資産		
投資有価証券	156,800	158,788
長期前払費用	172,739	247,233
繰延税金資産	547	479
その他	55,488	55,454
貸倒引当金	△80	△135
投資その他の資産合計	385,493	461,819
固定資産合計	8,019,309	8,108,616
繰延資産		
社債発行費	—	4,342
繰延資産	—	4,342
資産合計	11,687,313	11,612,426

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	354,950	426,648
短期借入金	611,000	601,000
1年内返済予定の長期借入金	1,946,432	2,460,153
未払法人税等	21,578	3,725
賞与引当金	40,364	153,989
その他	639,604	726,054
流動負債合計	3,613,928	4,371,569
固定負債		
社債	—	250,000
長期借入金	4,638,124	4,393,255
退職給付引当金	650,637	657,278
役員退職慰労引当金	25,072	26,445
特別修繕引当金	84,459	95,986
負ののれん	35,864	30,921
資産除去債務	35,459	35,597
その他	252,037	182,051
固定負債合計	5,721,653	5,671,533
負債合計	9,335,581	10,043,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	801,103	801,103
資本剰余金	638,959	638,959
利益剰余金	617,061	△154,340
自己株式	△46,526	△46,526
株主資本合計	2,010,598	1,239,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,884	12,727
その他の包括利益累計額合計	10,884	12,727
新株予約権	26,978	30,755
少数株主持分	303,271	286,645
純資産合計	2,351,732	1,569,324
負債純資産合計	11,687,313	11,612,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	1,959,400	1,867,240
売上原価	2,342,613	2,376,705
売上総損失(△)	△383,213	△509,465
販売費及び一般管理費	264,384	265,286
営業損失(△)	△647,597	△774,751
営業外収益		
固定資産賃貸料	19,081	19,008
受取利息	127	169
受取配当金	402	255
その他	20,250	14,396
営業外収益合計	39,860	33,828
営業外費用		
支払利息	54,989	48,444
固定資産賃貸費用	5,603	5,182
その他	3,263	4,192
営業外費用合計	63,855	57,818
経常損失(△)	△671,592	△798,741
特別利益		
固定資産売却益	29,356	7,192
受取保険金	13,158	—
その他	305	375
特別利益合計	42,819	7,567
特別損失		
固定資産除却損	228	268
減損損失	2,677	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,929	—
その他	13	3
特別損失合計	27,847	271
税金等調整前四半期純損失(△)	△656,620	△791,444
法人税、住民税及び事業税	2,573	2,178
法人税等調整額	3,393	△7,735
法人税等合計	5,966	△5,557
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△662,586	△785,887
少数株主利益又は少数株主損失(△)	21,856	△14,486
四半期純損失(△)	△684,442	△771,401

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△662,586	△785,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△371	2,177
その他の包括利益合計	△371	2,177
四半期包括利益	△662,957	△783,710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△684,824	△769,558
少数株主に係る四半期包括利益	21,867	△14,152

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,261,514	431,176	191,910	49,921	1,934,521	24,879	1,959,400
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,880	97,471	3,982	160,539	267,872	38,583	306,455
計	1,267,394	528,647	195,892	210,460	2,202,393	63,462	2,265,855
セグメント利益又は損失(△)	△579,149	24,094	△40,358	△59,799	△655,212	△2,332	△657,544

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△655,212
「その他」の区分の利益	△2,332
セグメント間取引消去	9,947
四半期連結損益計算書の営業損失	△647,597

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,208,109	382,916	198,061	46,959	1,836,045	31,195	1,867,240
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,125	81,874	5,391	155,875	249,265	39,999	289,264
計	1,214,234	464,790	203,452	202,834	2,085,310	71,194	2,156,504
セグメント損失(△)	△688,309	△20,675	△28,587	△40,716	△778,287	△4,785	△783,072

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△778,287
「その他」の区分の利益	△4,785
セグメント間取引消去	8,321
四半期連結損益計算書の営業損失	△774,751

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。